昭和大学病院

クオリティインディケーター（QI）成果報告
〔産婦人科（周産期部門）〕

指標名

帝王切開時のインシデント・合併症レベル 2 以上を減少させる

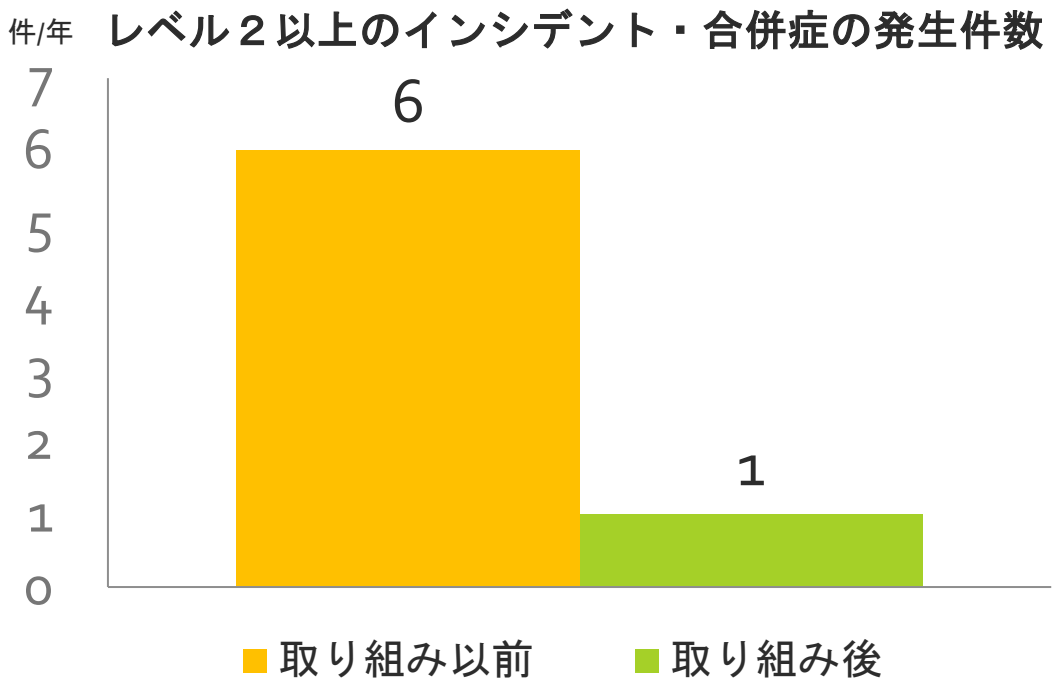
目標・ゴール

帝王切開時のインシデント・合併症レベル 2 以上を前年度比30%減少させることで医療の質向上を図る

目標・ゴール達成による効果

母児の安全を担保することで医療の質の向上する

目標・ゴールに対する成果の状況



2019 年 12 月～2020 年 11 月　：6 件（6 件/年）
2020 年 12 月～2023 年 9 月　：3 件（1 件/年）

目標・ゴール達成度

☐S　:大幅に目標を上回って
☐A^{+}:目標を多少上回って達成
☑A：目標を達成
☐B^{+}:目標を少し下回った
☐B　:目標を下回った
☐C　:目標を大幅に下回った
☐ー　:外的要因により継続困難となった。

目標・ゴール課題・改善策

引き続き、産婦人科スタッフへ、帝王切開中のインシデント・合併症発生についての注意喚起を毎月行う。

帝王切開だけでなく、急速遂娩（鉗子・吸引分娩）を含む分娩時の合併症減少にも取り組む。

昭和大学病院

クオリティインディケーター（QI）成果報告
〔産婦人科（婦人科）〕

指標名

ロボット手術件数、新規悪性腫瘍治療数

目標・ゴール

現状件数の維持ないし増加

目標・ゴール達成による効果

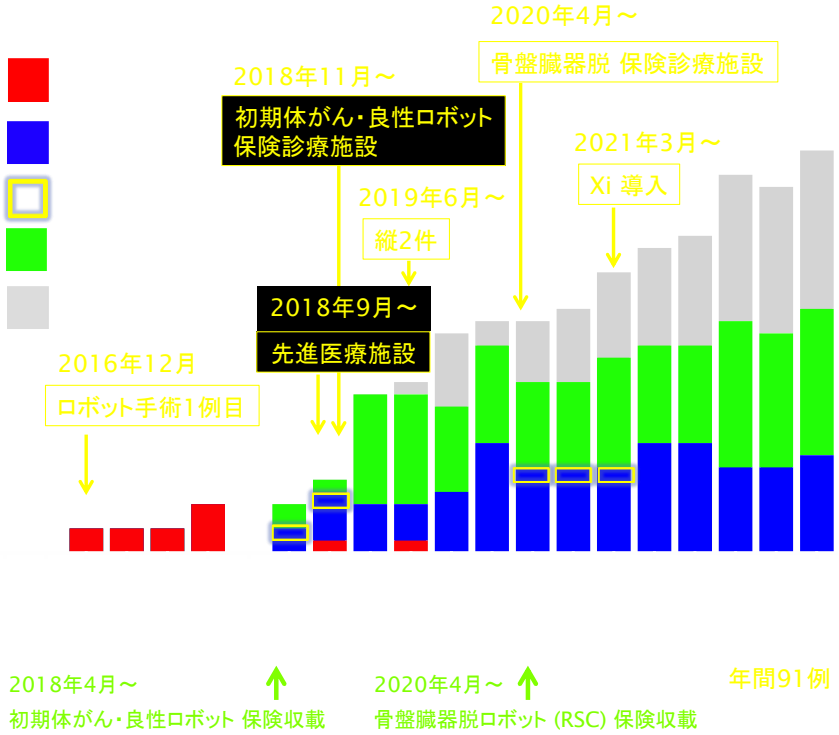
技術の習得、若手医師のリクルート、病院収入の増収

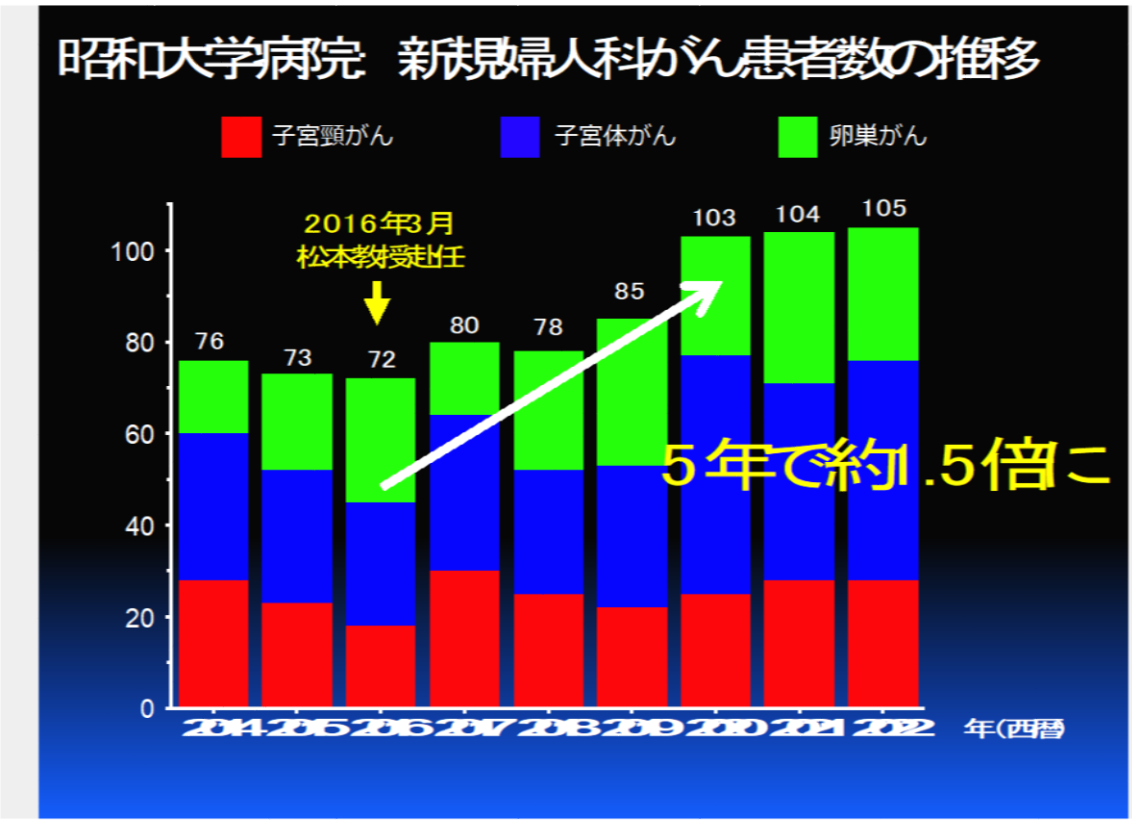
目標・ゴールに対する成果の状況

2022 年　ロボット手術件数　91 件、　新規悪性腫瘍治療数　105 例

2021 年　ロボット手術件数　71 件、　新規悪性腫瘍治療数　104 例

昭和大学　婦人科ロボット手術数の推移





目標・ゴール達成度

※該当項目に☑をつけてください

☐S　:大幅に目標を上回った
■A⁺:目標を多少上回って達成
☐A　:目標を達成
☐B⁺:目標を少し下回った
☐B　:目標を下回った
☐C　:目標を大幅に下回った
☐ー　:外的要因により継続困難となった。

目標・ゴールの課題・改善策

ロボット手術は都内大学病院ではトップクラスとなったが（参考資料)、残念ながら 2023 年 4 月より当科のロボット手術枠が当院委員会での手術枠調整で削減されたため、2023 年は目標を年間 50 件に下方修正している。各診療科が制限なくロボット手術を実施できるように 2 台目の購入を検討していただきたいが、当科としてはロボット手術は年間 50 件を維持したいと考えている。

2020-2022 年はコロナ禍の影響が大きく、婦人科腫瘍学会の調べでは新規婦人科癌患者数が全国平均で約 7%減少したことが報告されている。そのなかで、当科は症例数を減らすことなく、よく健闘したと考えている。新規婦人科癌患者数では、2023 年も現状維持もしくは増加を目指したい。

（参考資料）2021 年データ 読売新聞より

病院の実力

婦人科内視鏡治療

内膜症手術 不妊改善も

今回は、婦人科内視鏡治療を取り上げる。一覧表では、2021年の手術実績を掲載した。

内視鏡は、先端に小型カメラがついた器具だ。カメラで撮影した画像をモニター画面に映し出して、専用の器具を操作する。従来の開腹手術と比べて体への負担が少なく、術後の回復が早い利点がある。

婦人科領域では、主に腹腔鏡、子宮鏡が用いられ、子宮筋腫や子宮内膜症など良性の病気から導入された。近年は、がんにも広がる。

一覧表の手術合計は、腹腔鏡手術と、ロボット支援手術、子宮鏡手術の総件数だ。腹腔鏡とロボット支援手術は、おなかにあけた小さな穴から器具を入れる。子宮鏡は、腟から子宮に器具を入れるため、おなかに傷ができない。

がん手術は、子宮体がんと子宮頸がんの手術を合算した。いずれも早期の患者を対象として、公的医療保険が適用されている。

子宮頸がんの内視鏡手術は、開腹手術と比べ生存率が低いとする海外の報告もある。このため、関連学会は、医療機関に対し、希望する患者に丁寧に説明するなど慎重に実施することを求めている。

子宮内膜症や子宮筋腫の手術は、生理痛や過多月経などの症状の緩和のほか、不妊の改善にもつながる。妊娠を希望する場合、望ましい手術時期など、医師と十分相談することが重要だ。

病院の実力「婦人科内視鏡治療」

医療機関別2021年治療実績

（読売新聞調べ）

医療機関名	手術合計（件）	腹腔鏡（件）	ロボット支援（件）	がん手術（件）
慶応大	894	589	99	86
順天堂大	764	589	76	42
聖路加国際	577	414	6	24
明理会東京大和	514	228	0	0
がん研有明	438	259	142	208
東邦大大森	396	330	0	7
武蔵野赤十字	393	317	31	40
練馬総合	375	361	0	1
東京女子医大	363	252	74	22
昭和大	324	198	75	29
山王	297	264	0	0
都立大久保	291	38	0	0
東京医大	277	168	90	84
順天堂大東京江東高齢者医療セ	266	100	0	0
東海大八王子	264	222	0	10
稲城市立	263	196	0	0
東京大	259	199	40	36
都立多摩総合医療セ	252	210	10	25
日赤医療セ	250	175	28	6
国立国際医療研究セ	244	151	40	5
杏林大	236	177	25	19
虎の門	230	150	0	12
昭和大江東豊洲	222	153	0	0
東京リバーサイド	217	159	0	0
三井記念	212	148	7	3
東京医科歯科大	206	112	49	19
慈恵医大	203	158	17	43
帝京大	202	140	8	9
荻窪	190	116	0	0
厚生中央	189	112	0	0
日本医大	176	140	7	19
慈恵医大葛飾医療セ	159	156	0	8
東京女子医大足立医療セ	156	113	43	—
順天堂大練馬	153	105	34	19
同愛記念	153	92	32	0
九段坂	152	27	0	0
佐々総合	148	124	0	0
東京国際大堀	143	29	112	14
NTT東日本関東	142	88	40	7
HMレディースク銀座	135	0	0	0
国際医療福祉大三田	134	103	0	7
青梅市立総合	115	104	0	6
慈恵医大第三	84	79	0	0
こまざわレディースク	80	0	0	0
あらかわレディースク	79	14	0	0
国立がん研究セ中央	54	34	20	34
聖路加オリーブレディースク	28	0	0	0

「セ」はセンター、「ク」はクリニック、「—」は無回答または不明

全国の調査結果は15日の「安心の設計面」に掲載しました。